

**大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所教員公募について**

本機構では、下記のとおり教員を公募いたします。

記

公募番号 物構研 25-11

1. 公募職種及び人員

特任教授(常勤) 1名

(任期 単年度契約で2028年3月31日まで。中間評価の結果により、事業が継続した場合はさらに2030年3月末まで延長の可能性あり)

※契約の更新は次により判断する。

(1)勤務成績、勤務態度 (2)労働者の能力 (3)契約期間満了時の業務量 (4)従事している業務の必要性 (5)予算状況

本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師、及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。本機構の教員の定年は63歳である。

2. 研究(職務)内容

大学共同利用機関である物質構造科学研究所では、放射光、中性子、ミュオン、低速陽電子の4種類の量子ビームを先端的かつ横断的に利用した物質・生命科学研究を推進している。

本公募の特任教授は、物構研新領域開拓室に所属し、物質・材料・生命科学の研究における、中性子をメインとするイメージング手法の開発と応用研究を主導する。特に、NEDO「水素利用拡大に向けた共通基盤強化のための研究開発事業」における燃料電池セル内の水分布の可視化を推進する。勤務地はつくばキャンパスである。

3. 応募資格

職務内容について知識及び経験を有し、職務実施上の能力があると認められる者で、博士の学位を有する者又は着任までに博士の学位取得が確実な者。

4. 給与等

給与及び手当は本機構の規則による。(年俸制)

5. 勤務形態

原則として専門業務型裁量労働制を適用する。(みなし勤務時間:1日7時間45分)

6. 公募締切

2026年1月6日(火)正午必着

7. 着任時期

採用決定後できるだけ早い時期

8. 選考方法

原則として面接選考とする。ただし、第一段階の審査として書類選考を行うことがある。

面接予定日:決定次第機構 Web サイトに掲示します。(対象となる方には、おって詳細をお知らせします。)

9. 提出書類

(1)履歴書: KEK 指定様式(<https://www.kek.jp/ja/resume/> よりダウンロードしてください。)

※KEK 指定様式以外の履歴書を使用する場合は、通常の履歴事項の後に必ず応募する公募番号 物構研 25-11(2件以上応募の場合はその順位)、推薦者(もしくは意見者)、電子メールアドレス及び、可能な着任時期を明記すること。

(2)研究歴: 提出する論文別刷の研究の位置付けを含めること。

(3)業績リスト: 以下の所定様式に従って作成すること。該当のないものは省略可。

1. 査読付き原著論文リスト

・和文と英文は別葉とし、共著の論文については原則として共著者名を論文記載順にすべて記入すること。(ただし、共著者数が20名以上の場合は省略可。)また応募者の名前は下線をつけて示すこと。

・論文に整理番号を1からつけること。提出する論文別刷については、○印およびDOI情報を付すこと。

・著者、論文題目、論文誌名、巻数、発行年、ページ(始めと終わり)はもれなく記載すること。記載の順番は問わない。

2. 総説、著書リスト

3. その他の発表論文リスト(査読のない論文、会議録、紀要等)

4. 国際会議等の招待講演リスト

5. その他、外部資金獲得状況や受賞歴など参考となる業績

(4)着任後の抱負(研究計画等を含む)

(5)論文別刷: 主要なもの 5 編程度

(6)履歴書に記載の推薦者(意見者)からの推薦書または参考意見(宛名は物質構造科学研究所長 船守 展正とすること)

※上記の書類は、すべてA4判横書きとすること。

10. 書類送付

(1)応募資料(「9. 提出書類」(1)-(5))

以下の URL から当機構公募管理システムにアクセスし、応募フォームに必要情報をご入力の上、提出書類をアップロードしてください。

【応募フォーム】<https://kekkobokanri.powerappsportals.com/ja-JP/oubo/?id=36efb8ef-6cd1-f011-8544-00224869471b>

※応募に係るファイルは、PDF とし、「9. 提出書類」に記載している順に1つに結合して下さい(ファイルサイズは 35MB が上限です)。また、ファイル名は“公募番号_応募者名”.pdf としてください。

※電子メールでのファイル添付による応募は受け付けることができませんので、ご注意ください。

※選考過程において、当機構公募管理システム<jinji-kobokanri@a.kek.jp>から、応募フォームにご入力いただいた連絡先メールアドレスへ連絡を行います。上記メールアドレスが受信できるように設定をお願いします。

(2)推薦書または参考意見書

推薦者ご自身により、以下の推薦フォームから PDF ファイルにてご提出ください。

【推薦フォーム】<https://kek-kobokanri.powerappsportals.com/ja-JP/suisen/?id=36efb8ef-6cd1-f011-8544-00224869471b>

※ファイル名は“応募者(被推薦者)名_推薦者名.pdf”としてください。

注) 上記 (1)、(2)の各フォームでのアップロードが困難な場合、または、ご提出されてから数時間以内にメールが届かない場合、ご利用のメールサービスの受信設定をご確認の上、人事第一係<[jinji1@ml.post.kek.jp](mailto;jinji1@ml.post.kek.jp)>宛ご連絡下さい。応募受付状況を確認しご連絡いたします。

11.問い合わせ先

(1)研究内容等について

物質構造科学研究所新領域開拓室 教授 大友季哉
TEL: 029-284-4333(ダイヤルイン) e-mail: toshiya.otomo@kek.jp

(2)提出書類について

総務部人事・職員課人事第一係 TEL: 029-864-5118 (ダイヤルイン) e-mail: jinji1@ml.post.kek.jp

12.その他

(1)本公募に関する、より詳細な説明は以下を参照してください。

<https://www2.kek.jp/imss/sicenter/>

物質構造科学研究所の新領域開拓室は、統合型量子ビーム科学 の構築に向けて、量子ビーム施設を連携・統括し、量子ビームの種類に依らない共通技術開発と人材育成を行い、国内外の各施設にも展開を図ることで、新領域開拓機能の強化を行うとともに大学等の研究力強化に資することを目的とする組織です。

(2)本機構は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献等)及び人物の評価において優劣をつけがたい最終候補者(男女)がいた場合、女性を優先して採用します。

DE&I 推進室 (<http://www2.kek.jp/geo/>)

(3)仕事と家庭生活の両立を図ることなどを目的とした在宅勤務制度があります。